

## 第34回 圧力容器規格委員会 議事録

### 1 日時：

令和5年1月10日（火） 14：00～15：00

### 2 場所：

高圧ガス保安協会 第1会議室（Web会議併用）

### 3 出席者（順不同、敬称略）：

委員長：小林

副委員長：辻

委員：高橋、坂倉、大江、井川、永井、板谷、矢野、山本、土居、中村

KHK：加藤、瀬谷、富岡、梶山、小池

### 4 議題：

#### (1) 報告事項

NEDO 事業における圧縮水素蓄圧器用複合圧力容器に関する基準の改正の検討状況について

#### (2) その他

### 5 配布資料：

34 資料1 NEDO 事業における圧縮水素蓄圧器用複合圧力容器に関する基準 KHKS0225 の改正の検討状況について

### 6 議事概要：

委員会の成立条件を満足することを確認した。その後、以下に示す議題の報告を行った。

#### 議題(1) NEDO 事業における圧縮水素蓄圧器用複合圧力容器に関する基準の改正の検討状況について

34 資料1 に基づき、事務局より NEDO 事業における圧縮水素蓄圧器用複合圧力容器に関する基準 KHKS0225 の改正の検討状況について説明を行った。説明内容について以下の質疑があった。

1) 設計フローチャートにおいて圧力サイクル試験の実施がない。当該試験の位置づけはどこか。

→現状、明確ではない。現状の設計フローチャートのみでは使用繰返し回数の評価が

できない。説明資料にあるとおり、自緊処理後のライナーと FRP 層の間の隙間が問題になるため、設計確認試験における圧力サイクル試験により使用繰返し回数を確認することになっている。

- 2) 最小厚さ確認試験が削除されたが、厚さが設計のとおりであることの確認はこれまでどおり行うという理解でよいか。  
→厚さの確認は、これまでどおり検査の方法に規定されている。なお、最小厚さ確認試験は、保護層に傷がついた場合に行う試験である。

上記の結果、NEDO 事業における KHKS0225 の改正の検討状況については了解が得られた。次回の圧力容器規格委員会で、NEDO 事業において作成される改正案を基に KHKS0225 の改正について審議することとなった。

#### **議題(2) その他**

次回委員会の日程： 別途事務局から連絡することとなった。

以上